

第2回 「オンライン交流会」を開催して

オンライン交流会準備委員会

(研究調査委員会・研修委員会)

コロナ感染拡大からちょうど3年。コロナ禍がもたらしたものは、社会全体に及ぶことから個人生活の細部にいたるまで多岐に渡り、学会員同士がつながる場も制限を受けざるを得ませんでした。同時に、遠くからでもリモートでつながる良さを実感することにもなりました。そのようなことから、学会員が自由に発言しあい、学びあえる場を「オンライン交流会」として提供し、学会員全体にもその様子を共有することを目的に、3月12日(日)の13時30分から、「第2回 ピア・サポート・オンライン交流会」を開催しました。

小・中学校、高等学校、特別支援学校、大学等の教員はもちろんのこと、スクール・カウンセラーや医療関係者など、さまざまな職種の方39名が参加し、2回の分散会では10グループに分かれ、ファシリテーターの進行で、以下のテーマについてフランクな話し合いが行われました。

【テーマ1】「3年間に及ぶコロナ禍の下での子ども、保護者、職場(教職員)の状況」

コロナ禍で、「人との距離感が難しく、マスクで表情がよくわからず、人間関係を円滑に取ることができず、苦労が多かったように感じていた」「困っていることを人に言えない児童・生徒や保護者が増えた」という意見や、「オンラインへの移行に進んだのが利点な一方、引きこもりになってしまう人が増加傾向であることを初めて知った」「始まったときは集団の対応だったが、今はより個別な深刻な問題かもしれない」「子ども、保護者以上に、実は教職員の状況が一番危うかったのではないかと感じた」などの現状を語り合いました。だからこそ、「ピア・サポートの考え方がさまざまに活かされる場面が増えてきていると思う」「先生方にピア・サポートの教育的価値をもっと知ってもらいたい」という願いが共有されました。

【テーマ2】「その中での実践課題、ピア・サポート活動の実践、実践のための工夫の交流」

「ピア・サポートのことを知らない教育現場の先生が多すぎるので、広める活動がとても大切」という意見や、ピア・サポートの大切さはわかっているものの、「1人の教員がピアの実践をしても汎化する」ことが難しいと感じている参加者も少なくありませんでした。しかし、実践を聞き合う中で、「コロナ禍でも、学校の地道な実践で救われた子どもの話を聞いた」「地域支援、他校種交流、縦割り交流の情熱溢れる実践を学ぶことができた」ことにより、「みなさんの実践をヒントに、今後の自分自身の活動に活かしていきたい」「ピア・サポートの実践を取り入れることにより時間はかかっても結果が出てくる」「校内にピア・サポートを導入するためのノウハウについて、参考になる話しが聞いた」と、前向きな気持ちになったようでした。

全体会では、それぞれの分散会で交わされた意見の交流を行いました。

◇ 交流会を終えて

交流会後のアンケートでは、「このような交流会を催していただき感謝しています」とのお声をたくさんいただきました。また、「ピア・サポートの広がりや今後の可能性を感じることができました」「皆さんも頑張っていることがわかるととても励まされます」「この場が、本学会の思いやりの発信基地、プラットフォーム」という感想にあるように、とても温かみで満ちた交流会となりました。

交流した具体的実践については、今後、研究大会や報告書で共有していきたいと思っております。

日本ピア・サポート学会主催
参加費無料
第2回
オンライン交流会
Zoom

3年間に及ぶコロナ禍がもたらしたものは、社会全体に及ぶことから、個人生活の細部にいたるまで、多岐に渡ります。学会員同士がつながる場も制限を受けざるを得ませんでした。遠くからでもリモートでつながる良さを実感することにもなりました。そのようなことから、学会員が自由に発言しあい、学びあえる場を、昨年引き続き「オンライン交流会」として企画いたしました。また、ピア・サポート・コーディネーターの活動の場となればとも考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

開催日程 令和5年3月12日(日)
13:30~15:30 (13:15~ 接続可)

開催形式 Zoomを用いたオンラインミーティング

参加資格 日本ピア・サポート学会会員

参加費 無料

定員人数 70人 定員になり次第締め切りますので、早目にお申し込みください。

申込方法 下記QRコードまたは、下記URLからお申し込みください。受付した方にZoomのURLほか、後日詳細をお知らせいたします。

申込締切 令和5年3月5日(日)

研修証明 本交流会は、「ピア・サポート・コーディネーター」および「ピア・サポート・トレーナー」資格の申請・更新時のポイントとなります(ポイント1)。また、交流会の各分科会でファシリテーターを務めたピア・サポート・コーディネーター有資格者は、さらにポイント1が付与されます。後日、講座承認番号を交付しますので、それを研修証明書記載願います。

その他 交流会の内容の一部は個人情報に配慮し、ニュースレター等で会員と共有させていただきます。ご了承ください。

申込URL
<https://forms.gle/mgmXxt3JaQWEdjIF9>

主催：日本ピア・サポート学会 研修委員会・調査研究委員会合同企画
お問い合わせ先：池本しおり ikemoto_shiori@cyberdyne.jp